

茶色の小びん

～グループで工夫して発表しよう～

4年 組 グループ 名前

ステップ1 ^{がっき たんとう}楽器の担当を決めよう。

☆グループで話し合っ、楽器の担当を決めよう。

ジャンケンなどで決めてもいいですが、自分が必ず^{せきにん}責任をもってやりとげられる楽器を選ぶようにしましょう。

鉄きん		タブリ	
木きん		小だいこ	
バスルガン		大だいこ	

ステップ2 ^{れんしゅう}それぞれのパートの練習をしよう。

☆同じパートの友だちと教え合いながら進めましょう。

わからない時は、まず友だちに聞いて、それでもわからなかったら先生に聞くようにしましょう。

①^{かじめい}階名で歌いながら手びょうしをする。→全員できたら先生テスト

②全員が先生テストに合かくしたら、楽器を使って^{れんしゅう}練習する。

・じゅんばんを決めて、ゆずりあって練習しよう。

・待っている時は、友だちの演奏をきいてアドバイスをしたり、手びょうしで練習したりしておこう。

③自分のパートの^{えんそう}演奏ができるようになったら、同じ楽器の友だちにリコーダーをふいてもらって、合わせる練習をしよう。

ステップ3 グループで合わせよう。

☆A・Cグループ、B・Dグループがペアになって合わせる練習をしよう。

リコーダーの音をよくきいて合わせるようにしましょう。

ステップ4 ^{えんそう}演奏の工夫や、気を付けたいことを話し合おう。

☆^{がっそう}合奏をするときに気を付けたいことや、パートの役割やとくちょうを生かすために、どんな工夫をしたらいいか考えて書こう。

☆書いたことをグループで発表し合い、話し合いシートにまとめよう。

《気を付けたいこと》

《工夫》

ステップ5 グループごとに発表しよう。

①発表の前に、「工夫したこと」「ここに気を付けてきいてほしいところ」について説明してから、演奏をはじめよう。

他のグループや、自分たちのグループの演奏について気がついたことを書こう。

②これまでの「茶色の小びん」の学習全体について、ふりかえりを書こう。

茶色のこびん
～グループ発表にむけて～

4年 組 グループ

☆気を付けたいところ

① _____
② _____
③ _____

☆工夫すること

楽器の名前	どんな工夫をする？

茶色のこびん
～グループ発表にむけて～

4年 組 グループ

☆めあてや、グループみんなでがんばること、ここに気を付けてきいてほしいことなどを、グループで話し合っ書きましょう。
発表の前に読んでもらうので、読む担当を決めておきましょう。

わたしたち（ ）グループは

(グループのめあてを書こう)

という めあてで えんそうします。

(工夫したことや、ここに気を付けてきいてほしいことなどを書こう)

ので、きいてください。